

馬淵川水系河川整備計画 変更に向けた議論実施



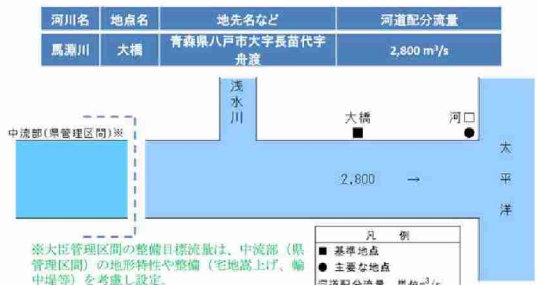
懇談会の様子

馬淵川直轄河川改修事業について
 (審議結果)
・事業の継続は妥当と判断する。

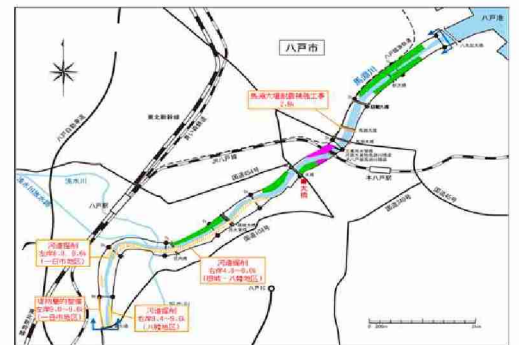
令和5年12月6日(水)、八戸市で第15回馬淵川水系河川整備学識者懇談会が出席委員10名(座長八戸工業大学大学院竹内教授)により行われました。

懇談会では流域住民からの意見を反映した馬淵川水系河川整備計画の変更原案について議論しました。また、馬淵川直轄河川改修事業の再評価を審議し、事業の継続は妥当と判断されました。

最後に青森河川国道事務所山田所長より日頃から住民のお住まいの地域がどのようなリスクがあるのか考えることが大事で、キーワードとして“**自分事のように捉える**”そのような取り組みを今後もあらゆる機会を通じて事務所でも取り組んでいきたいと述べ懇談会は終了しました。



【主要地点における河道配分流量】



【馬淵川水系河川整備計画(大臣管理区間) 施工箇所位置】



竹内座長による進行



事務局からの説明している様子



青森河川国道事務所長による挨拶